校報　北斗冴ゆる

文責：一関市立舞川中学校　校長　今川　　晋

2024年10月23日（水）
～遂げずばやまじ～
一関市立舞川中学校
学校だより　No.8

生徒会新役員決定‼～思いを新たに！～

10月7日（月）は、舞川中学校の新しいリーダーを決める役員選挙がありました。どの候補者も9月末から2週間近く校内放送等で公約を訴えました。「朝ラン活動・清掃活動の充実」「合唱の響く学校」「学習取り組みの充実」「あいさつや学習取り組みの意識向上」など新しい舞川中学校をつくりたいという思いを熱く語りました。そしてこの日、全校の信任投票をもって候補者全員が新しい舞川中学校のリーダーとなりました。これまで支えてくれた役員の皆さん本当にお疲れさまでした。

	【新役員】	【旧役員】
生徒会会長	小野寺　晄士さん（２年）・・・	吉家　　彩さん（３年）
生徒会副会長	千田　光友菜さん（２年）・・・	千葉　聖也さん（３年）
	千葉　桃子さん（１年）・・・	小野寺晄士さん
生徒会執行委員	佐々木　玲奈さん（２年）・・・	佐藤　優永さん（３年）
	小野寺　煌介さん（１年）・・・	千田光友菜さん

【旧】
小野寺副会長　千田執行委員

千葉副会長　吉家会長　佐藤執行委員

【新】
小野寺執行委員　千葉副会長

千田副会長　小野寺会長　佐々木執行委員

「響き　心を一つに」～舞中祭に向けて～

今週末の舞中祭に向けた取り組みがいよいよ大詰めです。下の写真は、10月17日（木）の中間発表会のようすです。合唱、郷土芸能、作品展示、地域体験学習報告などたくさんの発表準備に生徒は心を一つに一生懸命取り組んでいます。まさにラストスパート、当日はお子様の晴れの舞台、どうぞみなさんでおいでください。

１年生

３年生

２年生

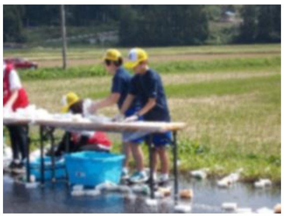
環境整備作業～早朝からありがとうございました！～

10月5日（土）早朝から作業いただきました。保護者の皆様には心より感謝申し上げます。草刈り機を持参いただいての校地周辺の土手回り、校庭周辺の草取り、側溝の泥さらいなど作業いただきました。解散後もお残りいただいて、自主的に草刈りしていただいた方もありました。ありがとうございました。おかげさまできれいな状態で舞中祭ではお客様をお迎えできます。

2年社会体験学習から～実際に働いて思ったこと～

職場での体験から生徒は、働くことの意義を自分なりに考察していました。前回の校報７号でお知らせしていた、生徒の感想等について２年生の報告から抜粋・編集して紹介したいと思います。身近な大人たちから学ぶこうした経験によって生徒は一歩ずつ大人に近づきます。

- お金を稼ぐこと以上に「ありがとう」の言葉が仕事のやりがい。（早良）
- お客様に敬意を払い、仕事に責任を持つこと、人と関わることが大切。（駿）
- 自分ではない、誰かのために力を尽くすことが働く意義、笑顔が大切。（美優）
- 冷静に動くことでミスも少なくなり、積極の的に動くことで色んなことに気づくことができる。（海斗）
- 仕事には「人のため」という思いやり、仕事に対してのやりがいの気持ちが大切。（杏）
- お金を稼ぐためには嫌なこと以上に楽しいことや嬉しく思うことがある。楽して稼ぐことはできない、仕事の厳しさを学んだ。（玲奈）
- 仕事は暮らすために必要なだけではない、楽しみながら目標をもって働くことが大切。（光友菜）
- 職場の皆さんは楽しく積極的に仕事に取り組んでいた。その姿からお金を稼ぐためではなく、自分の夢のために働くこともできるのだと感じた。（心咲）
- 「誰かのために」働くことが大切、私も将来誰かのために自分ができることをしたい。（美音）
- 「仕事は大変」と言いながらも笑顔で働いていた。自分に合った仕事に就くことが大切だ。（晄士）
- 責任感を持ち、安心安全な仕事をすることが働くということ。人から信頼を失わないようにするために、コミュニケーションや挨拶が大切。（慎吾）
- 実際に働いてみると確かに大変なことがあってとても疲れるけれど、それ以上に楽しいことややりがいを感じることが分かった。自分の考えが大きく変化した。（徠翔）
- 「働く」ということは、人と向き合い、自分の苦手なこともすることであると学んだ。考えが大きく変わった。（瑠南）
- 楽な仕事はないと感じた。しかし大変な仕事も社会に必要とされている大事な仕事だと強く思った。（陽依）
- お年寄りに頼りにされて嬉しかった。職場の方のように親切に接するような人になりたい。（日夏詩）
- 働くことでお客さんの喜ぶ顔を見ることが出来たり、役に立ったりしていることが働く喜びに、つながっていることが分りました。やりがいを感じました。（央華）

ボランティア活動～熱心な参加状況です！～

９月29日（日）一関ハーフマラソン大会のボランティアには本校から10名の参加がありました。天候にも恵まれ、一生懸命に取り組む生徒の様子です。自分以外の誰かのために進んで働くことのできる舞中生たちです。ボランティアも選手同様支える立場になって大会を盛り上げる参加者です。